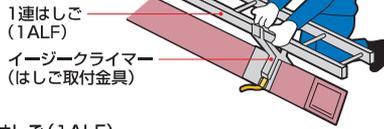


# アルミ梯子1連



- ・最大使用重量150kgの業務用1連はしごです。
- ・ねじれやたわみに強く、耐久性に優れています。
- ・苛酷な条件下でより優れた総合性能を発揮します。
- ・1連はしご(1ALF)は、イージークライマー LH、LHS、LHAに適合しています。



1連はしご (1ALF)  
イージークライマー (はしご取付金具)

1連はしご (1ALF)

型 式	全長(m)	重量(kg)
1ALF-31	3.07	7.2
1ALF-41	4.09	9.0
1ALF-51	5.11	11.1
1ALF-61	6.13	13.3

【はしご各部名称】

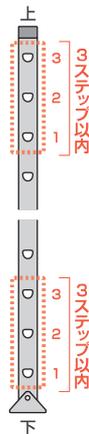


ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。

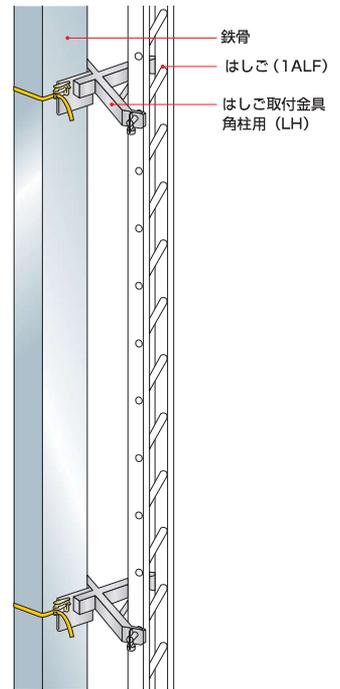


## イージークライマー (はしご取付金具)

- ・はしご取付金具イージークライマーは、建築現場の梁などの組立作業時に仮設の昇降用通路となるはしご(1ALF)を鉄骨柱に取付ける装置です。(はしご上下3ステップ以内に取付け・右図参照→)
- ・鉄骨柱への脱着はベルトで行います。また、はしご取付バーではしごだけの着脱も可能なので、鉄骨柱を傷つけることなく素早く作業が行えます。
- ・従来のステップ取付けの溶接や、溶接されたステップの取外し、鉄骨柱の補修といった面倒な作業が不要になります。

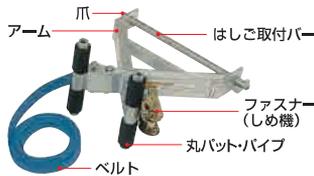
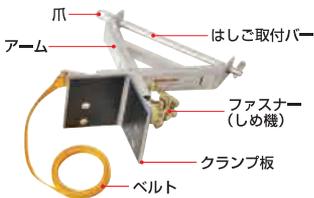


■ 設置イメージ

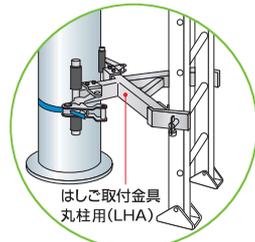


角・H柱用

丸柱用



型 式	LH-36A	LHS-36	LHA-36
重 量	4.3kg	4.1kg	5.6kg
指定鉄骨柱	角・H柱用	角柱用	丸柱用
鉄骨柱形状			
<p>※角柱用は、300mm~1000mm対応のロングベルト仕様も取扱いがございます。</p>			



ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



設置できる鉄骨柱は、LHは1辺が300~650mmのコラム・H型、LHAは直径300~1020mmの鉄骨丸柱です。指定以外の鉄骨柱に設置しないでください。 ※発注単位:2個 ※1ALFにて使用できます。

# アルミ梯子連結金具の取付け方

## ■ アルミ梯子連結金具セット

アルミ梯子連結金具 一連用  
サイドプレート



必要数2ヶ/箇所

アルミ梯子連結金具 一連用  
取付けバー



必要数1本/箇所

(イーザークライマー用のバーと別に必要)

## 取付け可能製品

イーザークライマー(角H柱用)



(当社取扱製品に限る)

アルミー連梯子

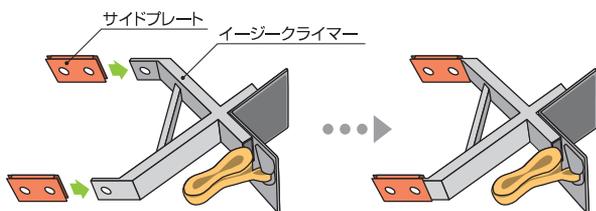


(当社取扱製品に限る)

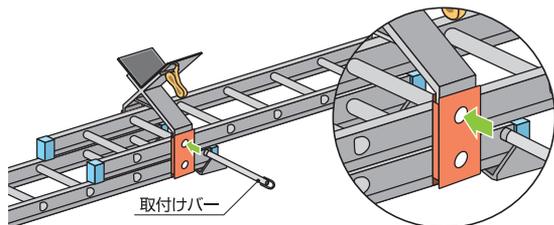
※丸柱用イーザークライマーも連結可能です。

## ■ 連結金具セットの取付け方

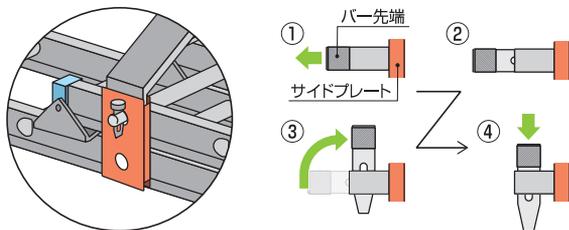
① イーザークライマーの両腕にサイドプレートをそれぞれ挿入する。



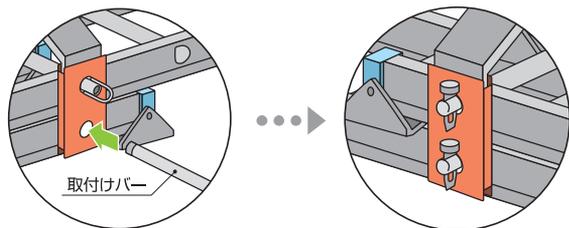
② 使用する長さに合わせて梯子を重ね、梯子とサイドプレートの穴を合わせ取付けバーを差し込みます。



③ 差し込み後、取付けバーの先端を折り、抜け止めをする。

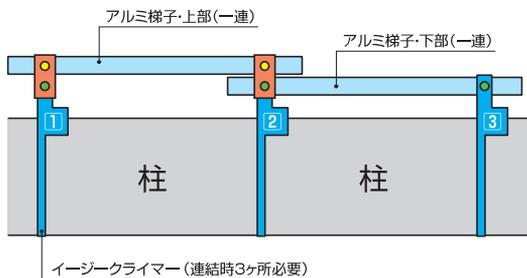


④ 同じ手順でもう一つの穴に取付けバーを差し込み、抜け止めをする。



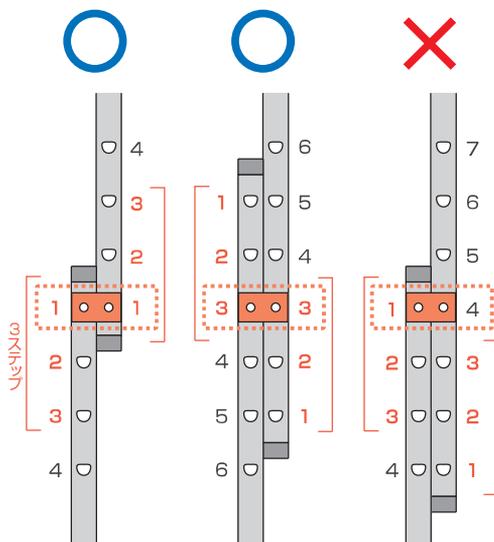
## ■ 柱への取付け方法

■ ...アルミ梯子連結金具セット サイドプレート  
● ...アルミ梯子連結金具セット 取付けバー  
● ...イーザークライマー付属 取付けバー



## 【使用上の注意】

- 作業環境上、一連梯子を並べて設置できない場合に限りこの取付け方法を行ってください。
- 使用時はサイドプレートに、イーザークライマー付属の取付けバーと合わせて2本を必ず取付けしてください。
- 取付けバーの抜け止めを確実に行ってください。
- 2連梯子には使用できません。
- イーザークライマー/連結金具は、それぞれの梯子の端部から3ステップ以内に取付けてください。



# 安全作業のために、必ず守っていただきたいこと(アルミ梯子1連)

## 【アルミ梯子・使用上の注意】

### ⚠ 危険

- ❗ **強制** はしごの立て掛け角度は、約75度にしてください。
- 🚫 **禁止** 安全帯や安全ブロックを取付けて使用しないでください。

### ⚠ 警告

- ❗ **強制** 使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常のないことを確認してください。
- ❗ **強制** 体重と荷物の合計質量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。
- ❗ **強制** はしごを単体で使う場合は、必ず補助者がはしごを支えてください。
- 🚫 **禁止** はしごが安定しない場所には、設置しないでください。
- 🚫 **禁止** はしごを水平にして使わないでください。
- 🚫 **禁止** 同時に2人以上乗らないでください。
- 🚫 **禁止** はしごとしての用途以外の使いかたをしないでください。
- 🚫 **禁止** はしごを加工や改造しないでください。
- 🚫 **禁止** はしごを長くするために、別のはしごやパイプ・木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないでください。
- 🚫 **禁止** はしごと建物の接点より上の踏ざんや支柱に体重をかけないでください。
- 🚫 **禁止** 建物の壁に立て掛けた場合は、はしごの上から3段目以上の踏ざんには乗らないでください。



### ⚠ 注意

- 🚫 **禁止** はしごは慎重に昇り降りし、はしごの途中から、飛び降りたりしないでください。

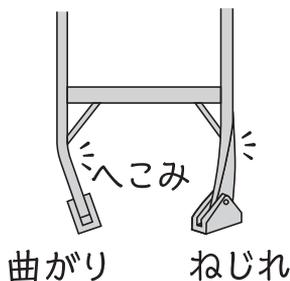
【 その他の注意事項につきましては、メーカー発行の取扱説明書をご参照ください。 】

## 【アルミ梯子・ご使用前の点検】

はしごをお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1.目で見て、下記の点検をしてください。

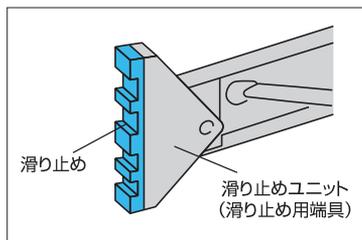
- ①踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。
- ②支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。



- ③踏ざんに曲がり・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。



- ④各部の接合に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。
- ⑤リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。
- ⑥滑り止めが外れたり、すり減ったりしていませんか。外れたり、すり減っている場合は、絶対に使わないでください。



2.下記の箇所を触って点検をしてください。

- ①各段の踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は絶対に使わないでください。



- ②滑り止めユニット(滑り止め用端具)がスムーズに動きますか。スムーズに動かない時は、泥やセメント・ごみの噛み込みがないか点検し、あれば取り除いてください。



ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



# 安全作業のために、必ず守っていただきたいこと(イーザークライマー)

## 【イーザークライマー使用上の注意】

### 危険

-  ベルトを巻き付け、作動レバーがロックされていることを確認してください。
-  はしご取付バーの爪が確実にロックされているか確認してください。
-  イーザークライマーを用いて2連梯子を柱に設置することは出来ません。

### 警告

-  体重と荷物の合計重量が最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。
-  取り外し作業は、必ず2人以上で行ってください。
-  使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常のないことを確認してください。
-  はしご取付金具としての用途以外の使いかたをしないでください。
-  LH-36Aが設置できる鉄骨柱は、一辺が300mm~650mmのコラム+H型です。指定以外の鉄骨柱に設置しないでください。
-  LHS-36が設置できる鉄骨柱は、一辺が150mm~300mmです。指定以外の鉄骨柱に設置しないでください。
-  LHA-36が設置できる鉄骨丸柱は、直径300mm~1020mmです。指定以外の鉄骨丸柱に設置しないでください。
-  はしご及びはしご取付金具を水平にして使わないでください。
-  同時に2人以上乗らないでください。
-  指定以外のはしごは、使わないでください。
-  はしご取付金具を加工や改造しないでください。
-  ベルトがねじれた状態で設置しないでください。
-  指定のベルト以外は使用しないでください。
-  鉄骨柱以外使わないでください。

### 注意

-  はしごは慎重に昇り降りし、はしごの途中から、飛び降りたりしないでください。

【その他の注意事項につきましては、メーカー発行の取扱説明書をご参照ください。】

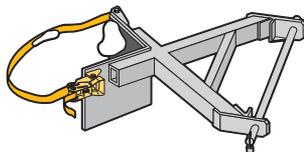
## 【イーザークライマー・ご使用前の点検】

イーザークライマーをお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1.目で見て、下記の点検をしてください。

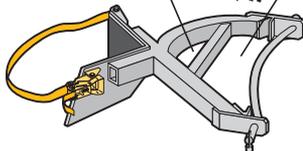
- ①イーザークライマーのクランプ板・ベルトにグリス・油・泥・雪・水・ベンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合は、きれいに拭き取ってください。

滑りやすいものが付着



- ②イーザークライマーのクランプ板・アームに曲がり・ネジレ・ヘコミがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。

曲がり!!



- ③ベルトが摩耗していませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。

ズリキレ!!



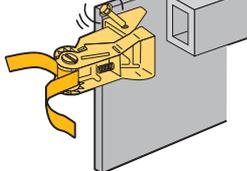
- ④各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。

割れ・腐食!!



- ⑤リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。

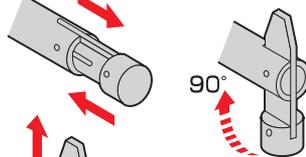
ゆるみ!!



2.可動部を動かして下記の点検をしてください。

- ①はしご取付バーの爪は、確実にロックできますか。ロックできないときは、絶対に使わないでください。

1.引いて押し込むとロック解除



2.引いて90度回すとロック

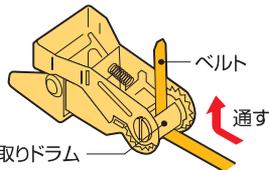
3.上げる

- ②ファスナーはスムーズにベルトを巻取りますか。巻取れないときは、絶対に使わないでください。

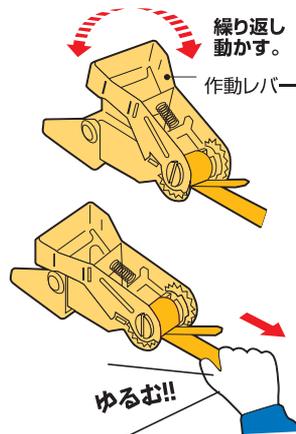
- ③ファスナーにベルトを巻取った状態でベルトがゆるみませんか。ゆるみがあるときは、可動部に泥やセメント・ゴミなどの噛込みが無い点検し、ある場合は、取り除いてください。取り除けないときは、絶対に使わないでください。

※ファスナーには、逆転防止用ラチェットが付いています。巻取ったベルトがゆるむ場合は、絶対に使わないでください。

1. ベルトを巻取りドラムに通します。



2. 作動レバーを前後に繰り返して動かします。



ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。





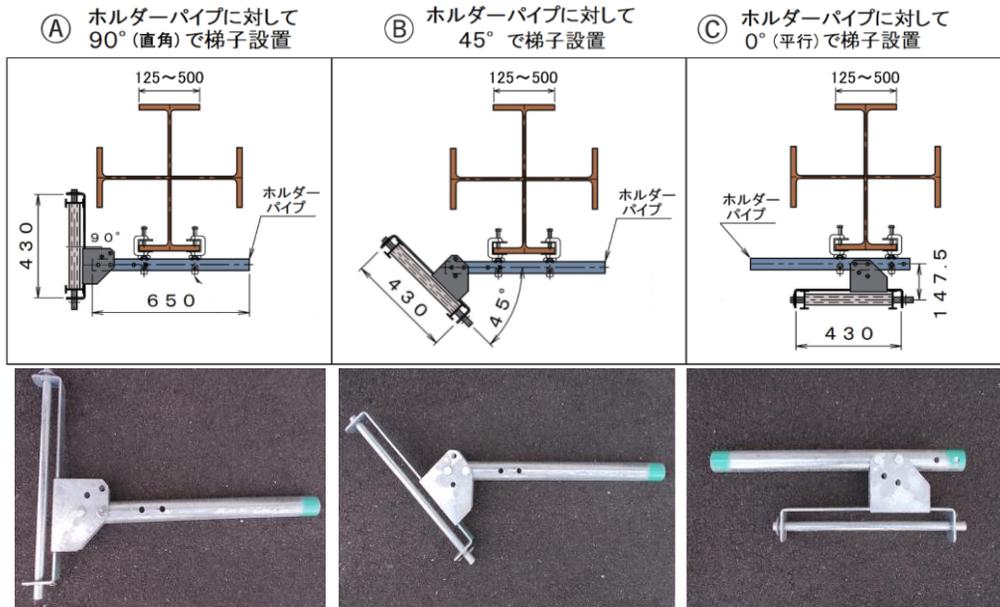
## 特長

- ・ H柱等に取付容易な、H柱用の梯子ホルダーです。
- ・ **※取付可能柱 フランジ巾 125mm～500mm**
- ・ 柱に対し、0°、45°、90°の3パターンの角度で取付可能。
- ・ H柱にこの梯子ホルダーを取付ける場合、別途キャッチクランプが必要となります。  
(※キャッチクランプも弊社にてご用意しております)

## 仕様図

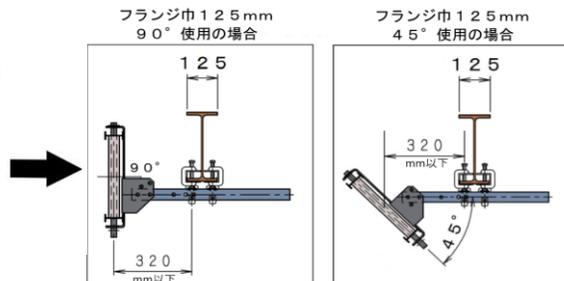
<p>適用フランジ巾 125mm～500mmまで</p> <p>梯子取付けバー パイプ 松葉ピン キャッチクランプ H柱用梯子ホルダー</p>	<p><b>材質</b> スチール製</p> <p><b>適用フランジ巾</b> 125mm～500mm ※125mmでの使用の場合 下記、使用上の注意をご参照下さい</p> <p><b>使用可能梯子</b> 梯子支柱外寸 430mmまで</p> <p><b>本体パイプ長</b> 650mm</p> <p><b>自重</b> 4.8kg (キャッチクランプ含まず)</p>
---	---

## 取付パターン



## <使用上の注意>

- アルミ梯子は必ず当社指定品を使用して下さい。
- ボルト・ピン・クランプは確実に締め、又取付けて使用して下さい。
- フランジ巾125mmで90°・45°で使用する際は梯子からクランプまで320mm以下で使用して下さい。



## 取付手順

## 取付手順 ①



## ① 梯子にホルダー本体を取付ける

1連アルミ梯子上部・下部に各々ホルダーを取付ける。  
両端部から、3ステップ以内のホルダーの穴に合わせ  
取付バーを差込み、松葉ピンで止める。



## 取付手順 ②



## ② H柱に、梯子を取付けたホルダー本体を設置する

梯子を取付けたホルダー本体を、設置部に角度を合わせ  
付属ボルトで調整。本体と柱を、上部下部ともに、  
キャッチクランプにて固定する。



## ③ 完成

